

平成29年9月13日

保護者 様

深谷市立明戸小学校
校長 横田茂男

平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

今年度1学期に6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。本校と全国、埼玉県とを比べ、優れている点や課題となる点についてまとめました。この結果を参考に、今後の指導に生かして参ります。

平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果(明戸小学校)

平均正答率

(単位%:数字は、満点を100としたときの正答の割合)

年度		国語A	算数A	国語B	算数B
		(主として知識に関すること)		(主として活用に関すること)	
H29	明戸小	80	86	60	51
	県	75	76	57	45
	国	74.8	78.6	57.5	45.9

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※(単位%:数字は、「そのとおりである」「どちらかといえばそのとおりである」を合わせた割合)

	質問事項	明戸小	県	国
生活習慣	・毎日朝食を食べている	100	96.5	95.4
	・毎日、同じくらいの時刻に寝ている	90.0	83.5	79.8
	・毎日、同じくらいの時刻に起きている	92.5	92.7	91.2
	・学校のきまり(規則)を守っている	97.5	95.1	92.6
学習習慣	・家で、自分で計画を立てて勉強している	92.5	70.3	64.5
	・家で学校の宿題をしている	100	97.8	96.2
	・家で、学校の授業の予習をしている	57.5	50.5	41
	・家で、学校の授業の復習をしている	77.5	61.3	53.8
教科への関心	・国語の勉強は好きだ	65.0	60.9	60.5
	・国語の授業で学習したことは、将来、役に立つ	92.5	89.6	87.9
	・算数(数学)の勉強は好きだ	70.0	65.2	65.9
	・算数(数学)の授業で学習したことは、将来、役に立つ	87.5	90.5	89.1
その他	・将来の夢や目標をもっている	97.5	87.4	85.9
	・人が困っているときは、進んで助けている	97.5	87	85.3
	・人の役に立つ人間になりたいと思う	97.5	92.8	92.5
	・今住んでいる地域の行事に参加している	97.5	60.8	62.6

明戸小の「よかった点 (○)」と「課題 (●)」

【国語】

- 国語A(主として知識に関すること)、B(主として活用に関すること)ともに全国、埼玉県の平均正答率を上回っています。
- 漢字を読んだり書いたりすることの正答率が大変高くなっています。
- ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いることがよくできています。
- 国語Aでは、俳句の情景や季節感を捉えることがやや苦手です。
- 国語Bでは、目的や意図に応じて必要な内容を書くことがやや苦手です。

【算数】

- 算数A(主として知識に関すること)、B(主として活用に関すること)ともに全国、埼玉県の平均を上回っています。
- 算数Aでは、図形に関する設問の正答率が高くなっています。
- 算数Bでは、割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶことがやや苦手です。
- 自分の考えを言葉や式を用いて記述することがやや苦手です。

【質問紙】

- 生活習慣や学習習慣が身につけている児童が多いことがうかがえます。
- 全国や県に比べ、進んで家庭学習を行っている児童の割合が高くなっています。
- 全国、県に比べ、地域の行事に参加する児童の割合が大変高くなっています。

課題への取組・改善策

【国語・算数】

- ・本年度、校内研究のテーマを「学習意欲をもち主体的に学習に取り組む子の育成」とし、「わかった」、「できた」の声が聞こえる授業づくりに取り組んでいます。

【国語】

- ・俳句に表れている情景や作者の思いなどについて感じたことを児童同士で伝え合う活動を取り入れ、想像する力を広げたり深めたりできるようにします。
- ・言葉を大切にしたい授業を行うとともに、目的に応じた文章の書き方を指導していきます。

【算数】

- ・知識・技能の定着のため、3年生以上の学年では、習熟度別の学習形態での学習を引き続き進めていきます。
- ・児童の考える時間や発表する時間を確保し、一層授業を充実させていきます。
- ・多様な考えを比較したり検討したりしながら、考えを深められる授業を展開します。

【その他】

- ・規則正しい生活習慣や学習習慣の定着のため、今後ともご家庭でのご協力をお願いします。
- ・子ども達が夢や希望を持てるよう学校・家庭・地域の連携をより一層進めていきます。

